

NYのユニクロで、
ビジネス・プレゼンテーションを実践

執筆：小瀬木 彩乃(フランス学科3年)



小論文やプレゼンテーション選考を経て、晴れて手にしたニューヨークセミナーへの参加権。1月3日を皮切りに行われたこのセミナーは、就職活動生を対象に、昨年11月にオープンしたユニクロNY店の視察と勉強会を目的としたものであった。新しいNYの店舗は、そのコンセプトに謳われた「超合理性・機能美」にかなう、近代日本を意識したディスプレイを施す仕上がり。また普段は入ることのできないデザインスタジオでは、すでに来年の秋・冬のコレクションがその装いを整えていた。グローバルな商品展開を行いつつ、世界の店舗の一貫性を追求するのが今後の課題なのだとか、このように現場を

訪れ実際に働いている方の話を色々な観点から伺うことは、とても貴重な体験となった。セミナーのもう1つの大切な目的は、ユニクロNY店や日本国内店舗の現状認識と施策のプレゼンテーションを行うこと。寝る間も惜しんで取り組んだプレゼンテーションでは、学生ならではの視点で社員の方の言点をつく提案もあり、相互に学びあえるものとなった。セミナー参加者は今回初めて会う学生ばかりであったが、お互いを理解し協力しあうまでにそれほど時間はかからず、セミナーが終わる頃には彼らは私にとって最高の仲間となっていた。さまざまな視点・価値観を持つ彼らから影響を受け、私がかんたことは計り知れない。こんなに素晴らしい機会を与えてくれたユニクロ、そして9人のメンバーに感謝の気持ちでいっぱいである。もうすぐ本格的な就職活動が始まる。企業は働くという環境を与えてくれる場であるが、仕事もその道を作っていくのも、最終的には私個人の志であるということをおえられたセミナーとなった。



International Friendship

国境と年代を超えた、
こころの交流

取材・執筆：大宮 あゆみ(総合政策学科4年)



出会いのきっかけは、学内掲示板の1枚の張り紙だった。『南山寮交流』。それは児童養護施設「南山寮」の子どもたちと地域在住の留学生とのこころの交流を目的に、日本学生支援機構(JASSO)が主催している恒例イベントのお知らせであった。2006年は7月から5ヶ月にわたり毎月1回行われた。

参加者はフィリピンやタイ、中国、インドネシア、シリアからの留学生5人と幼稚園児から高校生までの児童養護施設の子どもたち30人。フィリピンからの留学生、APOLLO ALEPANDER J. QUIRANTEさん(総合政策学部3年)も張り紙を見て参加した1人だ。子どもが好きで、日本の子どもたちにもっと自国のことを知ってもらいたいと願ってのことだった。自己紹介では緊張したものの、フィリピン語でも挨拶をし、自国の花や鳥、自然などをスクリーンで紹介、また実際に生花の色や香りに触れさせると、五感から子どもたちを大いに楽しませた。初めて目にするパイナップルの葉から作られるパロタガログと呼ばれる珍しい自国の民族衣装にも、子どもたちは興味深く入っていた。「フィリピンのジャンケンも一生懸命覚えてくれて感動した。この交流で私たちの国への理解を深めてくれたのでは。」と振り返る。



私の研究

人間関係能力が高まる・
組織の人間関係が変わる

中村 和彦

私は、研修や授業において人間関係能力を高める方法(「ラボラトリー方式の体験学習」)に関する実践研究および組織の中の人間的な側面に働きかける「組織開発」の研究を行っています。

ラボラトリー方式の体験学習は、1940年代にアメリカで誕生した方法で、日本では南山大学が研究と実践の拠点になっています。授業で実施される場合は、グループワークなどを実施した後、その実習中に起こっているお互いの関係についてふりかえることを通じて、自分が他者とのように関わっているかに気づき、



コミュニケーションやグループのダイナミクスを学んでいきます。

これまでの研究では、ラボラトリー方式の体験学習を用いた授業を通じて、グループの中での対人的な不安が低くなることや、自分の意見や気持ちより表現できるようになることを実証してきました。

組織開発は、歴史的にはラボラトリー方式の体験学習が原点であり、現在もアメリカにおいて発展している手法です。日本でも1970年代に導入されましたが、その後火となり、現在の日本ではマネジメントの発想による組織変革が主流となっています。しかし、日本の組織における人間関係や組織文化などの人間的なプロセスによる問題はさらに増えていくと予想され、今後必要とされる日本型組織開発のあり方について研究を行っています。



なかむら かずひこ
人文学部心理人間学助教授
専攻分野は「人間関係トレーニング」「組織開発(OD)」「人材開発(HRD)」。
長期研究テーマは「体験学習を用いたラボラトリートレーニングの基礎研究、フィールドへの応用研究」。
主な著書は「フタリテータートレーニング-自己実現を促す教育フアンチーションへのアプローチ」(共著、ナニシタ出版、2003年)など。
担当科目は「人間関係概論」「人間関係トレーニング」など。

私のクラス

外国語学部生のための
政治学

鈴木 宗徳

私が担当する「政治学の基礎(ドイツ)」は、外国語学部の学部共通科目のひとつとして開講されています。新入生も履修できる科目のため、次に紹介するような、外国の政治と日本の政治を比較する上での基本的な見取り図を示すことを心がけています。

ドイツという国を訪れると、日本とくらべて福祉が充実し、労働者を保護する制度が整っているのがすぐに分かります。よく知られているのが、最近廃止されつつある「閉店法」という法律で、過度の競争を防ぐために夜間や週末の小売店の営業時間が制限されています。これまで深夜営業のコンビニは開店できなかったわけですが、そうしたドイツに最近では規制緩和の波が押し寄せています。その一方、日本はサービス残業が横行する長時間労働の国として知られています。それでも「企業主義社会」と呼ばれた数年前までは、大半の労働者は終身雇用の下で安定した生活が保障されていました。しかし近頃では非正規雇用が増え「格差社会化」が進行していると言われます。その原因は、やはり労働法制の規制緩和です。

ヨーロッパと日本、いずれも「改革」の名の下に規制緩和が進められていますが、それは同じ「グローバル化」という現象を背景としていると言えます。西ヨーロッパの労働者は共産圏崩壊後の東欧諸国の安価な労働力との



競争を強いられ、日本の労働者は改革開放後の中国の労働力と競争を強いられています。企業はグローバルな競争に勝ち残るため、規制緩和や法人税減税、そして福祉削減を政府に迫っているわけです。

こうした時代であっても、いや、こうした時代だからこそ、まだまだ福祉が充実しているヨーロッパに注目する意味があるのだと思います。変化する社会のなかで政治の行く末を見守るためには、各国の制度の成り立ちに目を凝らし、相互に比較する視点を養わなければなりません。最後にただだけ自慢話をすると、6年間この講義を担当していますが、最近よく言われる「格差」の話を扱ったのはずいぶん早くからだったように思います。



すずき むねのり
外国語学部ドイツ学助教授
専攻分野は「社会学」。
長期研究テーマは「理論社会学研究」。
主な著作は「批判的社会理論の現在」(共著、晃洋書房、2003年)。
担当科目は「ドイツの政治と社会」、「ドイツ政治研究」、「時事ドイツ語」など。

Nanzan Square
自然と共生する建築モダニズム
名古屋キャンパス



丘陵の尾根に沿い、大地に根を張るように佇む校舎群。赤褐色塗りの外壁は、山里の大地の色との融合を表す。1964年、建築家A.レモンドは自然の地形を壊さず最大限に生かした建物を造ることで、近代建築の合理性を問い直す新たなモダニズムを打ち出した。この全国初の試みは当時の最高の建築物と評され、1964年に日本建築学会賞が授与され、さらに2003年には、築20年以上の建築物を対象に設計の質と維持保全の良さを称えるBELCA賞が授与された。

Information

2006年度 学生部長表彰
20個人10団体

個人もしくは団体が課外活動において特に優れた成績をおさめたとき、または課外活動に著しく貢献したとき、特に顕著な善行を認められたとき、学生部長表彰が授与されます。今年度も3月20日に表彰式が行われ、受賞者、受賞団体の栄誉を称え、学生部長から表彰状とともにそれぞれの活動に必要な品が贈られました。

【個人】

赤塚孝治(ハンドボール部男子) 東海学生ハンドボール大会春季・秋季リーグ選手権大会 春季リーグ1部:得点王、秋季リーグ2部:優秀選手賞 池田直(ソフトボール部)

東海テレビ杯平成18年度春季第58回東海地区大学男子ソフトボール戦:首位打者 細江政範(硬式野球部男子) 第66回東海学生テニス選手権大会シングルス・ベスト32、ダブルス準優勝 鈴木裕也(硬式野球部男子) 第66回東海学生テニス選手権大会シングルス・ベスト16、ダブルス準優勝 片岡哲哉(水泳部) 第82回日本学生選手権水泳競技大会出場200m背泳ぎ55位:2分12秒27 廣田葵(水泳部) 中部学生選手権水泳競技大会女子100m平泳ぎ3位(決勝):1分18秒88 福田千帆(弓道部女子) 第50回東海学生弓道秋季女子部リーグ戦:10傑6位 酒井友里(弓道部女子) 第23回名古屋学生弓道選手権大会個人女子初段以下の部準優勝 立松徳裕(弓道部男子) 第50回東海学生弓道秋季リーグ個人優勝 田中太朗(洋弓部男子) 東海学生アーチェリーフィールド選手権大会第1位 山田洋平(洋弓部男子) 東海学生アーチェリーインドア選手権

大会第2位 山本いづみ(洋弓部女子) 東海アーチェリー個人選手権大会第2位 阿部寛和(陸上競技部) 第61回国民体育大会選手権春季選抜競技会男子800m第2位 山中遥(陸上競技部) 第33回東海学生陸上競技春季選手権大会女子800m第2位 佐藤詩織(競技エアロピクス) 第6回全日本学生エアロピクス選手権大会個人部女子シングル部門優勝 近藤恵介(スベイン文化研究会) IICA中部「大学生国際協力プログラム」に基づく「多文化共生プロジェクト」活動:今年度の「大学生国際協力プロジェクト」の一つとして選出 藤本翔太(ドイツ文化研究会) 第41回中部地区ドイツ語弁論大会1位 鈴木興(中国語スピーチコンテスト) 第24回全日本中国語スピーチコンテスト優勝 太田正和(ベンチャー企業奨励事業) 第4回キャンパスベンチャーグランプリ中部:特別賞「中部経済産業局長賞」(以上20個人)

【団体】

ハンドボール部男子 東海学生ハンドボール大会秋季リーグ戦2部リーグ優勝(1部リーグ昇格) アメリカフットボール部 東海学生アメリカンフットボール大会秋季リーグ戦1部リーグ3校同率2位 硬式テニス部女子 全日本大学対抗テニス王座決定試合東海地区予選 東海大学対抗テニスリーグ戦1部昇格 弓道部女子 第50回東海学生弓道秋季女子リーグ戦Bブロック優勝 洋弓部男子 東海学生アーチェリーフィールド選手権大会および東海学生アーチェリーインドア選手権大会団体優勝 水泳部 中部学生選手権水泳競技大会女子400mMFレーリレー3位(決勝):4分46秒48 チアリーダーズ RUSTLES 全日本学生チアリーディング選手権大会第5位 写真部 月刊カメラマン月例フォトコンテスト(モーターマガジン社主催) エキスパート部門:2席(1点) 銀賞(2点) 銅賞(1点) 予選(6点) 管弦楽団 第83回、第84回定期演奏会 法学部アドバンス演習丸山ゼミ 第4回東海学生刑法学会1位(以上10団体)

お知らせ

「第1回南山小学校説明会」の開催

日程 2007年5月12日(土)・13日(日)

事前申込制

参加申込方法および申込みの開始時期については、Webページをご覧ください。 http://www.nanzan.ac.jp/shogakko/



南山大学

発行 学長室
〒466 8673 名古屋市昭和区山里町18
Phone: 052 832 3113(直通)
E-mail: gaku-koho@nanzan.ac.jp
http://www.nanzan-u.ac.jp

NANZAN
bulletin
vol.160
2007. 3. 21

〈表紙:2005年度卒業式〉

南山大学交通広告

大学広報の一環として、交通広告による広報活動を展開いたしました。広告に関するご意見・ご感想は、学長室までお願いいたします。

南山で学ぶシリーズ



7月
媒体 新幹線 セットパネル 7/1-7/31
B0連貼りポスター 7/3-7/10の内1週間

南山で学ぶ。世界が見える。ここが、世界への入り口だと気がついた。南山大学では様々な国や地域について学べると同時に、留学の道も開かれています。このことを表現するため、世界地図に見立てた教室の机に、国際色豊かな留学生と共に学ぶ姿をデザインしました。すべての人に尊敬を見、偏見のない精神で相互の理解と友情を育てる。そんな国際人の育成を目指しています。



12月
媒体 新幹線 セットパネル 12/1-12/31
B0連貼りポスター 12/8-12/18の内1週間

南山で学ぶ。世界が分かる。ここで、世界を知るきっかけをつかんだ。南山大学の学生が、様々な学びや体験を通じて、世界を見つめ、世界と向きあい、世界を感じ、世界と話すという意味が込められています。学長をはじめ、学生、神父、修道士、教職員が地球を囲み、南山で学ぶことにより国籍や世代、価値観の違いを超え、互いに分かり合う姿を表現しました。



3月
媒体 新幹線 セットパネル 3/1-3/31
B0連貼りポスター 3/5-3/12の内1週間

南山で学ぶ。世界へ羽ばたく。ここで、世界への翼を手にした。日本人学生と外国人留学生在が共に学ぶ南山大学。そこで得た国際性を糧に、それぞれの学生がそれぞれの道歩んでいます。日本を拠点としたグローバルな活躍、世界各国でその学びを様々なカタチで生かす卒業生の姿を、ランペルト正積方位図法を用いた世界地図上に、立体感を持たせて表現しました。

掲出路線詳細
媒体 掲出場所
新幹線 セットパネル 【東海道・山陽新幹線】東京・小田原・静岡・浜松・豊橋・名古屋・京都・新大阪・新神戸・岡山・広島・小倉・博多
【JR駅】北海道 札幌駅、長野 長野駅、松本駅、静岡 静岡駅、掛川駅、浜松駅、金沢 金沢駅、富山 富山駅、福井 福井駅、滋賀 京都 草津、大津・山科、広島 広島駅、福岡 博多駅、掛川駅は12月のみ
B0連貼りポスター

トレイン・ジャック

11月から12月に東海地区でジャック型電車内交通広告およびYahoo!パナー 広告を掲出しました。世界を見据え、様々な活躍をしている学生7名の熱いまなざしを前面に打ち出し、南山生および南山大学の魅力、国際性をアピールしました。南山で培

われたその広い視野は、国内外でのボランティア活動や他大学とのグループワーク、海外の提携校における留学体験などを通じ、さらに高まる志をもって、国際社会へと羽ばたこうとしています。



見つめているのは、世界です。 学んでいるのは、世界です。
向き合っているのは、世界です。
出会うのは、世界です。 教えてくれるのは、世界です。
感じているのは、世界です。 話しているのは、世界です。

掲出路線詳細
媒体 掲出場所 掲出期間
JR東海 テーマトレイン 名古屋エリア(東海道線・中央線) 11/14-11/27
静岡エリア(東海道線) 11/13-11/26
名鉄 マルチ電車 名古屋本線 特急一般車4両×2編成 11/14-11/27
近鉄 ADT-レイン 名古屋線 4両×1編成 11/14-11/27
JR東海 まど上A顔面 名古屋エリア(東海道線・中央線・関西線) 12/1-12/31
名古屋地下鉄 ドア横 静岡エリア(東海道線・御殿場線・身延線) 12/1-12/31
名鉄 まど上顔面 全線 12/9-12/22
近鉄 ドア横 全線 12/1-12/31
Yahoo! ラジーストモジュール ボーダーサイトYahoo!JAPAN ステップアップ 12/1-12/31



